



令和8年5月11日
統合幕僚監部

ロシア海軍艦艇の動向について

令和8年5月9日（土）午後5時頃、海上自衛隊は、対馬（長崎県）の北東約140 kmの海域において、同海域を南西進するロシア海軍ステレグシチー級フリゲート2隻（艦番号「333」及び「343」）、ドゥブナ級補給艦、バルク級航洋えい船及び貨物船6隻の計10隻を確認した。

その後、9日（土）から10日（日）にかけて、これらの艦艇が対馬海峡を南西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第3哨戒防備隊所属「しらたか」（佐世保）及び第4航空群所属「P-1」（厚木）により、警戒監視・情報収集を行った。

ステレグシチー級フリゲート（艦番号「333」）



ステレグシチー級フリゲート（艦番号「343」）



ドゥブナ級補給艦



バルク級航洋えい船

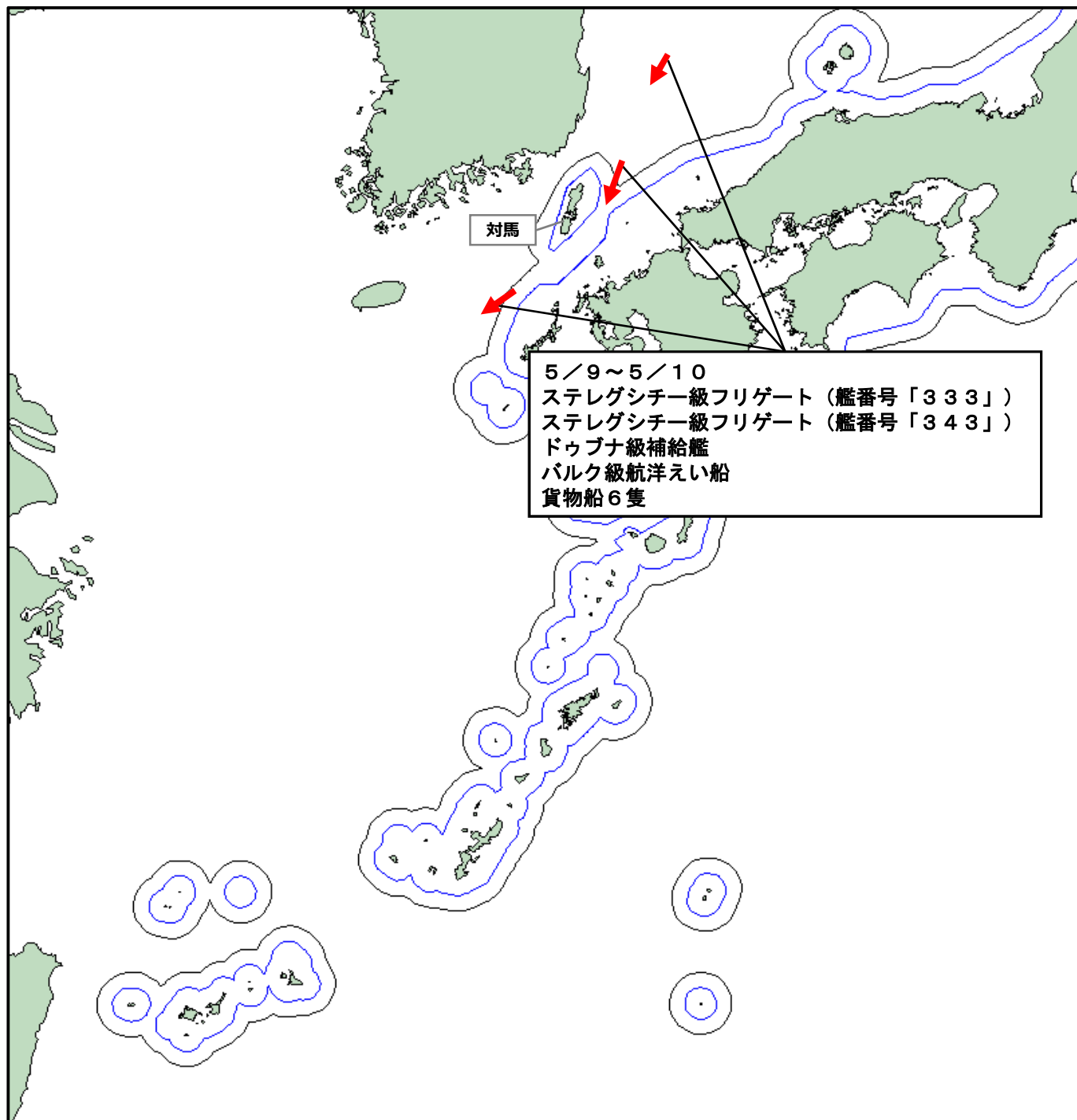


貨物船 6 隻





行動概要



→ : ロシア海軍艦艇